

『真光寺川 里親の会』 通信

2月号 一通算第 143号

2013年2月10日

町田から南町田まで境川河畔の散策

例年、寒気厳しい1月と2月の例会は川の清掃は中止しOUTDOORを行い、近隣の散策と親睦を兼ねているが、今回は境川河畔を南町田まで歩く約4キロのコースだという。安・近・短は有難い。特に境川周辺は殆ど知らないのも、いい機会だと思い嬉々として参加した。参加者は山本・山口・吉田・黒田・久山・桜井・五條諸兄の7人の面々である。

10時鶴川駅前集合。10時半、町田から川沿に歩き、途中で町田天満宮に参拝し今年の平安なることを祈った。やや高台に中央図書館が見える。足を延ばしたことのない場所だけに、この周辺を歩くと風景がとても新鮮に見える。境川は小田急の車窓から見ていただけであまり馴染はない。以前に市民大学講座でこの川の源流まで訪れたこともあったが、もう10数年前の今は昔の物語で記憶も忘却の彼方で希薄である。

川幅が実に広い。鶴見川とほぼ同じ、真光寺川の比ではない。しかも流れが緩慢で浅いので川底まで綺麗に見える。この浅さでは水の汚濁が判別しづらい。鯉が遊んでいるが、なんと緋鯉もいる、遊歩道は広く、休日のせいかジョキングや散歩している人々が多い。穏やかでのどかな郊外の風景である。

真光寺川こそ我が川と思い入れている身でも、こののどかな河畔の風景は捨てがたい。4kmのコースと思いきやとてもとてもそんな短距離ではない。万歩計が5000歩のころ、もうそろそろ目的地かと聞いたところ、未だ半分ぐらいだという。川沿の散歩は楽しいし、天気は晴朗にして、早春を思わせる温かさでもあり、快適な歩行であるので、距離はそう苦にはならない。明日は天候激変の予想であるだけに本日のOUTDOORは実にラッキーである。

変化に乏しいのが境川だがこの景色は延々と続いても飽かない何かがある。流れが緩やかであるのは高低差がない地帯なのだろう。いわゆる多摩特有の谷戸の川ではない。石や岩が少ない。急流がないのは当たり前にしても何となく人工河川を思わせる。事実、一部はそうであろう。川の愛好者として、つい習性でこの川にはどのような魚がいるのかがやや気になる。カワセミがいた。鵜が3羽飛んでいた。ということは小魚が多いということだ。暖かくなったらもう一度歩きたいコースである。鶴間公園にも立ち寄ったが樹木に囲まれ広大な敷地には驚いた。実に広く市民の



穏やかな境川ぞいの散策



散策に参加された方々

憩いの場であることが解る。12時ちょっと過ぎに南町田のアウトレットに着いた。約2時間強の歩行で、万歩計は1万3千歩であったので、まずはまあまあの運動量である。神楽坂茶寮で黒ビールで乾杯し、屋外のテーブルで和食を食したが屋外でも寒さを感じない心地いい小春日和であつた。休日だけに人出はさすがに多い。企画者の下見ではしかるべき中華が予定されていたが30分待ちだということで急遽、和食に切り替えた。天候がよく連休であれば混むのは当然、7人でテーブルがとれたこと事をよしとすべきであろう。このアウトレットも噂は聞いていたが初めての場所であり、今日はわが町田の知られざる部分が垣間見えて、いい経験をした。町田も駅周辺をうろうろしているだけであること

をいたく反省した。古里の2倍以上の期間住んでいる“終の棲家”の周辺探訪を、もう少し心がけるべきだという思いを強くした一日であった。翌日は雪しかかなりの積雪、タイミングのいい日の楽しい散策は実にラッキーでもあった。

適度な運動量のお蔭で久々に早寝し爆睡、健康的な1月の行事を楽しんだ。コース設定等の企画ご苦労様でした。来月のコース後半の部を楽しみにしています。(文：五條 吉和)

町田市の水質検査に立ち会いました

町田市は真光寺川の矢崎橋（津久井道上）で年4回定期的に水質検査を行っています。昨年真光寺川まつりの中止を決定する際に参考にした市の検査値が会員の感覚と余りにも隔たりがあるものだったので、検査に一度立ち会わせてほしいと市に申し入れていましたが、このたび1月9日（水）に実現したものです。

午前10時頃から市の環境保全課の志賀氏と2名の職員の方が見守る中、検査を委託されている(株)産業分析センターの検査員2名が検査を行いました。清流にする会からは山本会長、山口さんなど3名が立ち会いました。

検査員の1人は川の中に入り、川水をビーカーにとり、水温や水の色や臭気を確認し、川幅を測り流速計とで川の流量を測定しました。上の歩道にいるもう一人は採取した水を引き上げ、その水で酸性度や透視度を測り、残った水を小分けして一部はその場で試薬を入れ、一部は会社での検査のため持ち帰りました。約1時間ほどで検査を終了しました。現場での検査はきちんとされているように思いました。この検査の結果は1～2カ月後に市から連絡があると思いますが、判明しましたらお知らせしたいと思います。(文：黒田 健夫)



川の水を採取する検査員

メダカポスト

1月のメダカポストは、戸村様寄付、一木会、みつめクラブ寄付などで合計6,951円ありました。暖かい激励のお便りもいただきました。里親の会の活動に対して皆様のご厚志に感謝申し上げます。

水質浄化の取り組み

1月下旬ごろ町田市にて広袴公園の暗渠部分からの取水口に布団かご（蛇かご）が取り付けられました、水質浄化にやくだつと思われます。また「餌やり禁止」の看板もたてられました



布団かご設置状況



餌をやらないでの看板

3月の清掃日は10日（第二日曜）です。一緒に川を綺麗にしませんか

川の中や川の周辺のごみを拾います。一般の方々のご参加、大歓迎です。

☆ スケジュール 9:30 下堰親水場（魁力ラーメン店裏）集合 開戸親水場～神明橋間の清掃作業
11:30 休憩と打ち合わせ（イチョウ会館） 12:30 解散予定

『 <http://www.shinkojigawa.com/> 』 ホームページへご意見感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』会長：山本隆治 町田市広袴 3-24-11 e-mail ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp

事務局：町田市能ヶ谷 7-32-10 黒田健夫 TEL/Fax 042-708-4269 e-mail kawasemi@shinkojigawa.com